

# The Engaru Rotary Times 2025-2026 No.17

第 3188 回例会記録	本日のプログラム	次回のプログラム
日時: 2025 年 12 月 4 日(木) 12:30~ 会場: ホテルサンシャイン 2F	12 月 11 日(木) 12:30~ クラブフォーラム 年次総会	12 月 18 日(木) 18:00~ 夜間例会 クリスマス家族会
佐渡正幸ガバナー地区スローガン	Rotary のことを熱く語ろう! ~Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために~	
大西孝拡会長テーマ	ただひとつ 原点回帰	

## 会長報告 大西会長

皆様こんにちは。本日の例会にご参加いただきありがとうございます。本日の会長報告ですが RLI についてです。RLI とは「The Rotary Leadership Institute ロータリー・リーダーシップ研究会」の訳です。2500 地区では 2021-22 年度に本格的にスタートし、今年度の 5 期目を迎えております。参加対象者は当初、会長エレクト、幹事予定者等、クラブの次代を担う方たちが中心でしたが、現在はクラブの要職に就く予定の方はもちろん、興味のある方、ロータリーをもっと知りたい方、そしてロータリーが大好きな方等、参加資格に制限はありませんので、積極的なご参加をお願いしているところです。講習内容ですが、RLI 日本支部から発行されている RLI 参加テキスト及び事前質問に従い、パート 1~3 まで、1 つのパートにつき 6 時間受講し、すべてのパートを受講したのちに卒業コース 3 時間を受講し修了となります。終了されると FA(ファシリテーター)として参加できることになります。当クラブでは高井会員が FA です。関心あるかたは受講してみませんかというお話をしました。

続きまして 2 点大切な報告がございます。

1 点目、須藤会員の退会に伴う後任について

12 月 31 日付けにて須藤会員が退会となり、後任に遠軽通運(株)営業部長でございます三条直博(さんじょうなおひろ)さんが 2026 年 1 月 1 日付にて入会となります。三条さんは昭和 45 年 4 月生まれの 55 歳で、職業分類は自動車運送業で推薦者は渡辺勉会員となります。

2 点目、11 月 20 日に臨時理事会を開催し 2026-27 年度理事役員の選考方法について協議した結果、選考委員会へ一任とすることに決まりましたことをお知らせいたします。選考委員会メンバーは植村会員、高井会員、成田会員、木村会員、乾会員、佐藤和徳会員の 6 名とし、委員長は乾会員となります。以上、ご報告となります。

それでは本日の例会、会員卓話、高井会員よろしくお願ひいたします。

## 幹事報告 前島副幹事

1. 2026 年台北国際大会のご案内資料がガバナー事務所より届いております。2. 第 2500 地区ロータリーアクト第 51 回地区大会 事前告知チラシのご案内が届いております。開催地は 2026 年 6 月 6 日に富良野市で開催予定です。3. 日本事務局財団室より財団室 NEWS12 月号が届いております。4. 「ガバナー月信 12 月号 (Vol.6)」が届いております。5. 2025 年 12 月 疾病予防と治療月間リソースのご案内が届いております。

6. 「ロータリーの友事務所 2024-25 年度事業報告書」が届いております。7. 北光学園とひまわり学園のクリスマス会案内が届いております。8. 今月のロータリーレートは 1 \$ 156 円です。

## 委員会報告 親睦活動委員会 佐竹副委員長

12 月誕生日、結婚記念日、花、記念品贈呈

誕生日 一宮龍旗会員、乾淳会員、黒坂貴行会員、

高橋義詔会員

結婚記念日 上田稔会員、佐々木信幸会員、

佐藤直也会員、渡邊博行会員

## 選考委員会 乾淳選考委員長

例会終了後、選考委員会を行います。

## 本日のプログラム 会員卓話 職業奉仕委員会

### 高井職業奉仕委員長

『まちづくりとは』

旧上湧別町に生まれ、遠軽高校卒業後の 1982 年より家業の畑作農業に就農。 地域の秋祭りの御神輿担ぎをスタートとし地域に浸透し始める。

同じころ、上湧別青年団体協のメンバーとなる。併せて JA の青年部そして、町農村青少年クラブ (4H クラブ) にも加入。

最も熱が入ったのが上湧別青年団である。担当である当時の教育委員会社会教育主事の方々にはお世話になりました。教委の印刷室で輪転機も回し、議案書作成も。何かと面倒見のいい先輩に恵まれ、親睦を深める機会が日に日に増え、以後 40 有余年の現在に至っていると実感している。

青年団時代では、網走北見間を 7 人でリレーする NHK 駅伝への 4 回の挑戦。

1985 年、国連が定めた「国際青年の年」では、町内 4 つの青年グループの横連携を深めるため私の加盟していた 3 グループに、町商工会青年部を含めた「上湧別青年会議」を結成。互いの情報交換と交流を深め、地域の盛り上げ役の基盤となる。

これをきっかけとし、私が青年団の会長を務めていた1987年11月、当時の佐々木町長より「今後のまちづくりのため本州を視察研修を」と急に声がかかり、4団体のトップ級のメンバー計10人で4日間の日程で長野県南木曾町妻籠宿(中山道)を訪問、囲炉裏を囲んでの夜通し語るべ会を通じ将来の上湧別の未来を語った。→屯田大綱引きの開催

同月、上湧別青年団も合唱の部にて全道青年祭を勝ち進み、全国青年大会に出場するため補助金申請やら出場する会員の職場を訪問し理解を頂くなど、多忙を極めた。当時だから出来た。優秀賞。

1985年が第1回開催の湧別原野オホツククロスカントリースキー大会

201名の選手で開催された記憶。朝4時、スタート地点の北大雪スキー場まで選手のスキーを輸送のため中湧別を出発。その後は五鹿山にゴールした選手の入浴場への案内。JA青年部は夕刻から照明係と松明の管理。→出場選手から感謝のことばを多くいただく。

1986年 創立30周年事業は吉幾三コンサート 2部制  
1987年 網走教委局教育実践表彰(社会教育)受賞

1984年 遠軽地区青年団体協によるサバイバルキャンプの開催

主に湧別地域の小4~中3までの生徒を対象に2泊3日のキャンプ→青少年奉仕にあたる

#### ■Today's Snap !



誕生日、おめでとうございます！



結婚記念日、おめでとうございます！



高井会員卓話、『まちづくりとは』

#### ■ニコニコBOX

上田会員・佐々木会員・佐藤直也会員(結婚記念日5,000円) 渡邊博行会員(結婚記念日10,000円)  
乾淳会員・高橋会員(誕生日5,000円)

2025-26年度累計 268,000円

#### ■出席報告

例会日	会員数	出席計算会員数	出席者数	マイクアップ	出席率	無断欠席
12/4	45	44	29		65.9	

#### ■編集・発行:メディア委員会

委員長:宇野勝 副委員長:佐藤直也

委員:植村涼子・黒坂貴行・長嶋宏明・吉田昌子